

平成24年雲南市議会 3月定例会一般質問通告一覧表

平成24年2月28日

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
1	16	堀江治之 (一問一答)	1. 雲南市の振興策 について  2. 自治体間協定に ついて	<p>(1)古事記編さん1,300年記念事業「神話博しまね」による振興について</p> <p>①記念事業「神話博しまね」に雲南市は何を期待するのか。</p> <p>②雲南市の期待を高めるための対策と、目標値は。</p> <p>(2)高速道「尾道・松江線」の供用開始による振興について</p> <p>①供用開始に伴い雲南市にどのような効果を期待するのか。</p> <p>②「定住化促進」の具体的目標値と対応策は。</p> <p>③神話を生かした「観光促進」の具体的目標値と対応策は。</p> <p>④新鮮な食材を生かした「食」による振興策の目標値と対応策は。</p> <p>⑤ストロー現象をどの様に考えているのか、又（人口の移動・職場・買い物等）どのような対策を考えているか。</p> <p>(1)災害相互応援協定について</p> <p>①「山陰都市連携協議会」で災害相互応援協定締結案が提案されているが、雲南市としての取り組みと考えは。</p> <p>(2)大規模災害時相互支援協定について（カウンターパート制）</p> <p>①中国・四国9県で大規模災害時の相互支援のカウンターパート制が導入されたが、雲南市としての取り組みと考えは。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>(3)原発事故一時避難先指定について</p> <p>①島根県より、原発事故の一時避難先として、雲南市へ広島県の4市2町が紹介されたが、雲南市としての考えと対応方針は。</p> <p>(4)自治体間友好(姉妹)都市協定について</p> <p>①災害相互支援協定(山陰都市連携協議会)・大規模災害時相互支援協定(カウンターパート制)・原発事故一時避難先指定は、それぞれ相手自治体が違う可能性が大であり、一体的・総合的に1自治体を相手とする友好(姉妹)都市協定を締結することは出来ないのか。</p>	
2	10	細田 実 (一問一答)	<p>1. 東日本大震災から一年を迎え市長の所信について</p> <p>2. 原発稼働に対する県知事への周辺3市の申し入れと原発安全対策について</p>	<p>(1)未曾有の大震災から一年を経過した。原発事故も含め第二の敗戦という人もいる。一年前の「自粛」から反「自粛」へ誘導され、それでいいのかの意見と、活性化が復興になるとの意見がある。いずれにしても大本営発表「進軍ラッパ」で突き進む時代ではなくなったと思う。現実には放射能で国土と海が汚染され、ふるさとに帰れない人がいる日本の現実の中で、今後の行政の在り方(地方自治、雲南市行政の進め方)をどう考えるか。また、実施計画へどう反映されているか。</p> <p>(1)原発稼働への周辺3市の同意ルール化申し入れに対する知事(県)の対応はどうであったか。</p> <p>(2)市長の稼働に対する条件は何か。12月議会では「国において安全性の根拠が明確にされること」と答弁されたが、具体性がないのではないか。私は昨年9月議会で、稼働の条件としてまずは福島原発のきちんとした収束、第2番目には原発事故の検証、3番目には安全規制の体制、安全指針の見直しと対策の完了、これには原発の防災対策の見直しの完了ということも含む。そして4番目には、自治体、地域住民</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>の同意だと質したが。</p> <p>(3)事故の際の雲南市民の避難先に広島県内の自治体が充てられた。松江市勤務時の避難など具体性がない。どのような対応をするのか。老朽化した1号機がある現実から早急な対策が必要だ。12月議会でも妊婦、子供の避難計画を優先して作るべきと提案したが、現実的な計画を作るべきだ。</p> <p>(4)放射性セシウムを含んだ堆肥の最終処分に努力すると所信で述べられているが、「最終処分」の内容をどのように考えているか。風評被害も考え、安易な「基準」での処分はすべきでないと考えるがどうか。</p> <p>3. 行政組織の見直しについて</p> <p>(1)総合センターの見直し、縮小は定員管理計画を錦の御旗にした計画で、納税者の立場からの見直しには感じられない。見直しを見直すべきだ。</p> <p>4. 肝炎対策</p> <p>(1)ウイルス性肝炎はわが国最大の感染症であり、対策は重要な課題だ。あらゆる関係機関が肝炎対策を推進する必要があるが、検診の推進など雲南市の取り組みの現状、県、国との連携、対策の状況を問う。</p> <p>5. 生活基盤整備について（水道）</p> <p>(1)24年度から海潮地区の水道施設改良に着手される。未給水地域の解消は定住策の重要な柱だ。実施計画では29年度完成だが、所信表明で述べられた「早期完成を目指して」事業展開すべきではないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
3	7	安 井 誉 (一 括)	1. 畜産事業について の推進について (和牛)  2. 市役所における 外来語の使用につ いて	(1)和牛繁殖農家減少対策について ①和牛繁殖農家の急激な減少に対してその対策が必要である。体制強化として繁殖センター等拠点整備が必要と思うがいかがか。  ②畜産関係者の連携と畜産技術者の人材確保が急務である。行政関係・JA 関係者としての配置をおこなう必要があるがいかがか。  ③肥育牛縮小の方向であることは奥出雲ブランド事業が減少し奥出雲和牛の名声が失われる。肥育事業の新たな創設組織体が必要と思うがいかがか。  (1)外来語やローマ字の頭文字を使った略語の氾濫について ①市役所からの文書に使っている英語文字カタカナ言葉をなるべく使用せず高齢者にもわかりやすいものにする考えはないか。	
4	4	高 橋 雅 彦 (一 問 一 答)	1. 産業振興につい て	(1)雲南市の経済情勢は ①12月議会でも質問したが、雲南市の景気動向は  (2)雲南市産業振興協議会の設立 ①雲南市には産業振興条例はあるが、関係団体と一緒にあって産業振興を考える協議会条例がない。「雲南市産業振興協議会」を設立され、各産業連携の地域経済活性化を図る考えはないか。  (3)たたらの里山再生特区指定での経済活性化を。 ①再生可能エネルギー（バイオマス）の考えは太陽光発電、小水力発電など雲南市に新たな資源をもたらす。この際、市のブランド化をさらに高めるため、「循環型自然エネルギー活用推進条例」や「有機農業推進条例」など地球環境を守る雲南市を宣言してはどうか。そのことにより、一層市民の方々の協力が得られると思うが。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 畜産振興について	<p>(4)ブランド化について</p> <p>①「たまごプロジェクト」によるご当地グルメ「オムライス」には大いに期待したいし、ヒット商品になってほしいが、具体的にはどのような取り組みか。</p> <p>②雲南市のブランド商品開発が進められているが、市民が地区外で宣伝するためにはスイーツ商品、農産物、工芸製品などブランド認証制度を設ける必要がある。そうした認証制度を作る考えはないか。</p> <p>(5)景気対策について</p> <p>①新築住宅の助成について 前回、新築住宅助成について提言をしたが、雲南市の健全な森林を守るため、雲南市内の木材を利用した場合、助成ができないか。また、山林所有者にも植林のための助成制度が設けられないか。 (宮崎県 綾町の例)</p> <p>②住宅改良の助成 経済対策で住宅改良助成は、きわめて即効性のある対策であった。今一度検討をされないか。 (島根県大田市の例)</p> <p>(1)農業振興協議会で協議されている状況について</p> <p>①協議の状況は</p> <p>②それを実現するために必要な課題は</p> <p>(2)堆肥問題について</p> <p>①放射性セシウム堆肥のその後の状況は</p> <p>②雲南の農業は有機農法で支えられている。畜産の糞尿処理は極めてコストがかかる上、処分で苦勞をされている。市民農園を含め、液化など利用しやすい堆肥が開発できないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
5	21	板 持 達 夫 (一 括 )	1. 蒸気機関車 C56-108 の保存に ついて  2. 尾道松江線高速 道開通に伴う国道 54号沿線の活性化 について	(1)鉄道遺産である C56-108 を木次町内に保存すべきである。移転整備 費用は必ず地域に還元され、トロッコ列車運行にも好影響をもたらす。 ①C56-108 を今一度整備し、JR 木次駅周辺に移転保存すれば地域活 性化につながりベストと考えるがいかがか。  ②それが無理なら、現在の木次体育館前公園に整備保存することがベ ターと考えるがいかがか。  (1)高速道が開通すると、車の流れは一気に松江方面に向い、雲南市は通 過基地となりかねない。飯南町も含め国道 54 号沿線の地域をどう守 るか。そしてどう地域活性化を図るか。 ①高速道を観光開発の機会とすべきだが、その戦略は。  ②三刀屋木次インターから国道 54 号広島方面が特に車量の激変が危 惧される。その対策は。  ③高速道吉田地内に活性化施設（道の駅）建設が計画されているが、 協力をする地域の要望に十分応えられているか。	
6	13	堀 江 眞 (一 問 一 答 )	1. 畜産振興策につ いて	(1)放射性セシウムを含んだ堆肥について ①出来るだけ早期に処理・・・とのことだがいつまで放置するつもりか。 汚染が確認されてから7ヶ月が経過する。  ②新たに製造される堆肥は販売を再開する・・・とのことだが、どこで 作れるのか。  ③今、牛がどのような状況で飼われているか承知しておられるか。  ④セシウムについて 分かりやすい説明を願いたい。 ビニール袋からセシウムが飛び出すことはないのか。セシウム同士 が結合して濃度が濃くなることはないか。  (2)繁殖センターについて ①畜産は今でも基幹産業か	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 高速道開通について	<p>②修繕費が計上されているがどこを直すのか</p> <p>③開設当時から色々課題があったと聞くがなぜこれまで放置されてきたか。</p> <p>④畜産経営で良質な堆肥を生産し、畑や田に還元し、良質な牧草や作物を生産すると云う循環型農業を確立する計画があったと思うがこれまでどのような成果があったと思うか。</p> <p>⑤5年経過し頭数も大幅に増えている。改めて実情にあった計画に見直し 取り組みを強化すべきと思う。補助事業の導入など、機械整備にも取り組むべきと思う。見解を伺う。</p> <p>⑥基幹産業として定着するために専門職員の養成が必要と思うが見解を伺う。</p> <p>(3)山地放牧について</p> <p>①これまで旧町で運営されていた放牧場は現在どうなっているか。</p> <p>②この度計画される山地酪農は 若手の新規就農者が取り組まれると聞いている。現在の放牧場にも目を向けて新規就農者の活性化が図れないか。</p> <p>(1)活性化施設の建設について</p> <p>①25年春に全線開通する。受け皿作りのシンボルとして活性化施設は注目されている。当初予算に計上されなかった理由と 工期的に間にあうのか・・・</p> <p>(2)活性化施設の運営について</p> <p>①開通後の交通量やこの施設が果たす役割を考えると それなりに相応しい規模が必要と思うが設備費 維持費も相当多額になると聞く。この種の施設は「公設・民営」が基本だが 島根県の玄関口であり雲南市にとっても情報発信基地になる。参画者の皆さんも 厳しく検討されていると思うが共有部分の負担割合などどのように考えているか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>(3)高速道工事の終了を控えて</p> <p>①「工事がやがて終わるがうちの前の道路がだいぶ下がったが直してごされるか」 「川端の田のけたが洗われそうになったが、世話ないか」「水路の細かい砂が溜まってやれん」という声を聞く機会が多くなった。地元に対して終了までにきちんと話を聞く必要があると思うがどうか。水文調査の推定と結果に大きな差異はないか。</p> <p>(4)周辺地域の活性化対策について</p> <p>①吉田地域にとって高速開通は夢であった。企業誘致もこれまでと全く条件が違う。今回の震災で西日本に拠点を移したい企業も無いことはないと聞く。幅広く誘致活動を展開すべきと思うが見解を問う。</p> <p>(5)島根県の防災拠点吉田町内に</p> <p>①この度 避難地区が割り当てられた。30Km圏外の吉田町に島根県の防災拠点を誘致すべきと思うが見解を問う。</p>	
7	1	佐藤 隆 司 (一問一答)	1. 平成24年度予算 について	<p>(1)医療と保健の融合による健康づくり拠点整備事業について</p> <p>①昨年の中期財政計画及び実施計画で盛り込まれたこの事業が平成28年度に先延ばしされたが明確な説明が必要だ。</p> <p>②新年度予算でB&amp;Gプールの修繕費が計上された。二重投資になってはならない。通年利用できる温水化の検討はされたのか。</p> <p>③庁舎内プロジェクト会議・ワーキング会議・部会・委員会は何回も開催されてきている。今後の取組みはどのように展開されるのか。</p> <p>④新年度予算でケアポートよしだ（高齢者転倒予防事業）の予算が削減されている。健康長寿・生涯現役の出発点はここであったはず。拠点施設構想によりケアポートよしだの施設利用は結果的に縮小された形だ。サテライトとして市内同類施設の連携を図るとの考えからは逆行してはいのではないか。それぞれの施設での活動展開を示されたい。</p> <p>⑤また、冬場利用は避けるとのことであるが、「冬は運動する機会が少</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 高速開通と観光 戦略について	<p>なく、温泉や温水プールなどがそのきっかけになる」との視点から積極的に可能性への模索がされるべきと考えるが。</p> <p>(2)住環境施策について ①木材利用促進事業や木造住宅耐震化等促進事業補助金について 23年度の申込み実績からどのような評価をされ、また改善し予算に計上されたのか。</p> <p>(3)定住施策について ①12月の一般質問で松江市の子育て世帯定住促進事業補助金について紹介した。定住促進施策としてUIターン促進空き家リフォーム事業も重要だが、新築住宅を積極的に推進し定住化を図る施策が必要では。</p> <p>(4)雲南市ならではの経済効果のある施策について ①木質バイオマスエネルギーの実証事業が行われているところ「たたら山再生特区」が指定され追い風を受けた状況にある。地域活性化につながることを期待されるが、その中でも地域内経済への活性化はどのように図られるのか。</p> <p>②地域内経済の循環を推進する制度として市内商工業のポイントカードシステムがすでにある。その充実や推進策が必要と思うが、実態と今後についてどう把握検討されているのか。</p> <p>(1)国道54号と国道314号から雲南地域の奥座敷へ ①自治体連携として国道54号や国道314号の既存道路の役割を一段と高める必要があると考えるが見解は。</p> <p>②22年12月に一般質問で国道314号の愛称が必用であると質問した。数字のゴロ合わせで3+1+4=8となり“8”にこだわれば“オロチ”また“神話”と結び付く。その後どのように取り組まれたのか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 行政組織見直し について	<p>③古事記編纂 1300 年事業が平成 24 年だけの一過性とならないためにも『神話の里』元年としての位置づけをし、今後どう取り組まれるのか。</p> <p>④雲南市に来られる人に『神々の国』のイメージを抱いていただくために、官民一体になっての看板やのぼり旗等の設置の考えはあるのか。</p> <p>(1)総合センター施設について</p> <p>①行政組織見直しの方針では 6 町にそれぞれ残し、平成 32 年には総合センター職員数を 64 名とすることが示された。「公の施設の見直し」では約 300 施設ある中に総合センターは入ってはいない。総合センター施設の合理的な利用方法など検討されるべきだが、いつ誰がどのように行っているのか。</p> <p>②特に大東町の総合センターの建築年度からしても本来は向こう 5 年の中期財政計画及び実施計画に上がってくるべきと考えるが、そうした検討はされているのか。</p> <p>③旧大東中学校の移転取り壊しも始まるが、現在の利用団体など代替施設をどのように考えているのか。</p>	
8	19	吉井 傳 (一問一答)	1. 施政方針について	<p>(1)雲南市の目指す将来像は。</p> <p>①市場原理主義に偏重した経済がもたらしたものは、光と影が鮮明となり格差社会が大きく広がった。犯罪や自殺・貧困の増大は痛む日本の社会問題だ。そのような中で 24 年度のスタートに立っての認識と目指す本市の将来像は。</p>	
			2. 農業政策について	<p>(1)持続可能な稲作と耕作放棄地対策は。</p> <p>農業者の高齢化に伴う耕作放棄が年々増加する中で、特に持続的稲作経営は地域集落の存続に大きく影響する。</p> <p>①施策は</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			<p>3. 自然再生エネルギーについて</p> <p>4. 防災対策について</p>	<p>②集落営農組織に対する機械の更新と色彩選別機の設置が重要だ。助成制度で推進を図るべきでは。</p> <p>③農機具を有効利用するための機械バンク(仮称)人材を含めた組織が必要と考えるがいかがか。</p> <p>④農地の集積と土地改良の積極的推進は。</p> <p>⑤良質米生産(高値販売)の対策は。</p> <p>⑥特区での取組みで里山農業や集落維持再生に繋げるものと考えますが、具体的な施策は。</p> <p>(1)再生エネルギーの推進計画について。</p> <p>①原発事故を受け自然再生エネルギーへ転換する方向にあるが、市の考えはどうか。</p> <p>②バイオマス・地下熱・太陽光・風力・水力等があるが、今後の計画と目標値は。</p> <p>(1)防災意識の徹底、啓発推進について</p> <p>①自主組織における防災活動(訓練)が行われつつあるが、発生時に的確な行動を取れることが重要である。その推進計画と対策は。</p> <p>②対策の中で、備蓄されている食料及び器材等の状況は十分か。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			5. 市を表徴する 花・木・マスコッ トキャラクターに ついて	<p>(2)原発事故での避難対策について</p> <p>①原発事故で30キロ圏内避難先は報道されたが、その内容は。</p> <p>②一次避難、二次避難に対する計画の中身は。</p> <p>③30キロ圏以外の対応はどうするのか。</p> <p>④避難計画と訓練・周知はどうか。</p> <p>(1)市の花と木の普及推進について</p> <p>①市の花さくらとイチョウの木植栽を進めるべきである。またその活用も図るべきと思うが推進計画はどうか。</p> <p>(2)マスコットキャラクターについて</p> <p>①くぎうまちゃんが雲南省のマスコットキャラクターとして認定されるが、今後の利用計画・行動計画はどうか。</p> <p>②島根県のPRキャラクター「吉田くん」との接点や協力の戦略はどうか。</p>	
9	14	村尾晴子 (一問一答)	1. 地域で支えあう 暮らしづくりにつ いて	<p>(1)人と動物の共生社会について</p> <p>①雲南省での現状について。(保健所に持ち込まれる犬・猫をはじめとするペット)</p> <p>②動物愛護団体への支援について考えは。</p> <p>③「動物愛護推進協議会」の設置は。</p> <p>(2)アレルギー疾患対策について</p> <p>①市内の学校現場でアレルギー疾患対策はどのように推進されている</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>か。</p> <p>②食物アレルギーによる重篤な症状を和らげるアドレナリン自己注射「エピペン」について。</p> <p>(3)高齢者に対応した市営住宅のあり方について</p> <p>①市営住宅入居者の高齢化率と、高齢化に対応したバリアフリーの状況は。</p> <p>②今後の課題について。</p>	
10	17	光 谷 由 紀 子 (一問一答)	<p>1. 新年度予算について</p> <p>2. 「子ども・子育て新システム」について</p> <p>3. 「子育てするなら雲南市」と言える子育て支援を</p> <p>4. 市内商工業者支援と公契約条例の制度について</p>	<p>(1)市民生活、市民の福祉向上に寄与するものと確信された予算か。</p> <p>(1)公的保育の解体となるが、保育行政をどう考えているのか。</p> <p>(2)安心して預けられる保育の充実を求める。</p> <p>(1)乳幼児医療助成の対象年齢の引き上げを求める。</p> <p>(2)教育費の負担軽減を求める。</p> <p>(3)就学援助制度の拡充を求める。</p> <p>(4)子育て支援を充実することで、子育て世代が「子育てするなら雲南市」と定住応援団となる施策が必要ではないか。</p> <p>(1)市内業者の減少について伺う。</p> <p>(2)市内業者への官公需の状況は。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			<p>5. 新庁舎建設について</p> <p>6. 総合センター縮小化について</p> <p>7. 桂荘のオープン後の問題点について</p>	<p>(3)公契約条例の制定を考えるべき時ではないか。</p> <p>(1)多くの市民が新庁舎建設を求めていると判断されているのか。</p> <p>(2)現庁舎内での配置の見直しをまず図るべきでは。</p> <p>(1)市民の利便性、サービス向上を第一に考えるべきでは。</p> <p>(2)総合センター職員の任務は受付と取次ぎのみでは、市民とのつながりがなくなり、各町の活気もなくなるのでは。</p> <p>(3)職員の能力発揮も出来なくなるのでは。</p> <p>(1)施設の設計への指摘が多く出ているが、どの様に対応されるのか。</p> <p>(2)古来からの貴重な資源である温泉を市民の福祉につなげていくという展望はあるのか。</p> <p>(3)入浴使用料の軽減について市内全施設での考えは。</p>	
11	7	土江良治 (一問一答)	1. 尾原ダム湖完成と活性化策の始まりに当たって	<p>(1)さくらおろち湖ボート競技開始記念と斐伊川さくらボート協会設立10周年記念のダブル記念年について</p> <p>①このダブル記念に市長はどのような感慨か。</p> <p>②奥出雲町は「ホッケーの町」として全国に有名。県唯一の公認ボートコース存在地として、地元はもとより市全体の活性化のため「ボートの市」を標榜できる市にする考えはないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 吉田活性化施設 通称道の駅の名称 と「雲南市 PR 大 使」が使う名刺に ついて	<p>③いろいろな記念行事には今後の発展と躍進を願って予算をはずむもの。雲南地域のボート競技の普及振興を図るための母体である斐伊川さくらボート協会への育成補助金が例年通りの10万円とあるが、その育成姿勢を伺う。</p> <p>④コース存在地として、まずボート人口の底辺拡大策、各種大会誘致、これの成功は1にも2にも斐伊川さくらボート協会、県ボート協会の密接な連携が相乗効果を生んで初めて成しうるものと考えているが、その意を伺う。</p> <p>(2)継続性ある湖畔を取り入れた滞在型マラソンの開催について</p> <p>①隣県広島県土師ダム・温井ダムではダム湖イベントに湖畔マラソンを定着させて成果を上げている。</p> <p>温井ダムの例、9月開催で箱根駅伝なみの高低差854m。総延長88kmを13時間以内に駆け抜ける過酷レース。前日前夜祭、翌日5時30分のスタート。したがって前日は宿泊。参加費1万4千円で定員200人。希望者殺到で今年度500人と豪語。</p> <p>奥出雲と共催でこれの実施が可能となれば両市町の活性化に大きく貢献できるものと確信するが、この考えについて伺う。</p> <p>(1)道の駅の名称はいつ頃決められるのか。</p> <p>「雲南市 PR 大使」と兼ね合わせると早い決定が必要と思う。この道の駅設置場所は吉田町。島根スーパー大使吉田くんの本拠地、ズバリ「吉田くん大使館」にしては。「雲南市PR大使」が使う名刺は、やはり漫画的発想からすると吉田くんマーク入りで、PR大使の任命者は「吉田くん大使館」と印刷したほうがふさわしい。所見を伺う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
12	8	福島光浩 (一問一答)	1. 市民が主役のまちづくり  2. 持続可能社会構築にむけた取り組みについて	<p>(1)地域自主組織に関わる見直し、検証などについて</p> <p>①現在の交流センター・自主組織に関する課題認識と、検証手法について問う。</p> <p>②これまでの地域委員会に対する評価と、次期地域委員会の方針決定への取組みは。</p> <p>③新たな地域づくり支援がスタートするが、制度改正にあたり、寄せられた意見がどの様に反映され、どういった制度になったのか。</p> <p>④地域マネージャーが集落支援員に改称されるが、求める具体的な役割はなにか。</p> <p>⑤総合特区の中でスーパーコミュニティ法人制度とあるが何をどうする考えなのか。</p> <p>⑥社会教育法の改正などの影響から、未だに求められる社会教育、その推進体制が分かりにくく評価しにくい。これまでの取組み評価と課題を、どの様に認識しているか問う。</p> <p>⑦地域課題、社会問題を解決するために、就学前の親へのアプローチが有効だと考える。現在の取組み、また今後の方針は。</p> <p>(1)再生可能エネルギー関連施策について</p> <p>①小水力発電やマイクロ水力発電は大いなる可能性を秘めている。県も検討経費助成や小水力適地調査を行うが、再生可能エネルギーに関してどういった方針、体制で取り組むのか。</p> <p>②バイオマス関連施策を進める上で重要なのが木材製品の生産体制の強化である。市内・近隣業者を生かした地域主体のビジネス環境整備が必要だが計画はあるのか。</p> <p>③福島を中心とした原発事故がもたらしている問題は、私達の問題である。継続的支援、また先を見据えた支援体制の構築、積極的な先行投資が必要である。支援方針、具体的な支援策について問う。</p>	



質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 高速通信網の整備について	<p>(3)学校給食の業務委託について ①問題点、改善点はあるか。(評価はどうなっているか)</p> <p>(1)インターネット回線の高速化について ①高速化が他市町に比べ劣っている。若者定住、事業活動にも大きく左右するが、今後どう取り組むのか。</p>	
14	12	山崎正幸 (一問一答)	1. 森林整備と林業振興について	<p>(1)森林バイオマス実証事業の結果について ①山林所有者に7項目のアンケート調査が実施されたが、調査結果に対する評価と課題について伺う。  ②林地残材の収集・搬出コスト及びチップ化コストについて伺う  ③チップをバイオマスエネルギーとして活用するための問題点について伺う。</p> <p>(2)森林バイオマスエネルギーについて ①林地残材の収集・搬出等は市民参加型でエネルギー生産活動に取り組む考えであるが、その仕組みについて伺う。  ②林地残材等の搬出には路網整備が必要であるが、その考えは。  ③実施する山林は雲南市有林で、年間の出荷目標は1千トンを想定されているが、何年間取り組めるか伺う。  ④地域通貨は市内で循環し、地域の活性化につなげ経済効果を上げる仕組みについて伺う。  ⑤木質チップの需要施設へのチップボイラー整備の考えは。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 雲南市の活性化 方策について	<p>⑥森林バイオマスエネルギー事業の啓発及び情報発信について伺う。</p> <p>⑦森林バイオマスエネルギー事業導入についての所見を伺う。</p> <p>(3)竹林の整備と活用について</p> <p>①竹林については、森林の面積にかかる比率が年々多くなる傾向にある。この竹林が繁茂し、里山としての機能が低下し、隣接する農地に悪影響を与えている。森林バイオマス計画に竹林整備も加える考えはないか伺う。</p> <p>(4)森林の総合的整備について</p> <p>①雲南市面積の約80%が森林であり、財産である。森林整備と保育について総合的な所見を伺う。</p> <p>(1)雲南市らしさの情報発信について</p> <p>①PR キャラクターくぎうまちゃん、PR 大使等に取り組み、情報発信に努めているが、予算を増額して取り組む考えはないか伺う。</p> <p>②雲南市らしい食の PR イベントに参加し、報道機関や食品加工業者と意見交換されたが所見を伺う。</p>	